

環境GS認定事業者または、GS認定申請を考えている事業者のための

平成30年度 第2回 環境GS 省エネ技術セミナー

平成30年10月12日(金) ぐんま男女共同参画センター



安定稼働に配慮した 「受変電・配電設備」のエネルギー管理

参加費無料

【開催日時】

平成30年

10月12日(金)

13:30~16:00

【場所】

ぐんま男女共同参画センター
(前橋市大手町1-13-12)

【講師】

栗田 晃一 氏

〔一般財団法人省エネルギーセンター
エネルギー使用合理化専門員〕

【募集要件】

- ・定員：50名(先着順)
- ・環境GS認定事業者または、GS認定申請を考えている事業者に限ります。

※定員に達した後にお申し込みいただき、受講いただけない場合のみこちらから連絡します。
※自動車でお越しの際は、県庁県民駐車場をご利用ください。

【申込方法・問合せ先】

群馬県地球温暖化防止活動推進センター
Tel: 027-289-5944 Mail: info@gccca.jp
(メール申込の場合、件名を「省エネセミナー(10/12)」とし、本文に下記申込書の記載事項を記載してください)

業種を問わず、高圧電気設備の管理・保安は、当該業務を専門とする業者に委託していることが多いと思います。

しかし、委託先の専門業者と、事業所内の「電気設備の現状」や事業所の「省エネ推進の状況」、それによる電気の「保安上の影響」等についての「情報を共有」することは少ないのではないのでしょうか。

実はそれは、事業所の規模の大小にかかわらず、最重要インフラである電力の「リスク管理を不十分」にしていることを意味します。

そこで当セミナーでは、事業者の受変電設備の管理・保安と省エネ推進の関係、電気設備の管理(委託)者とのコミュニケーションの円滑化とそれによる電気設備の「安定稼働」と「効率稼働」の両立について、事例も交えてお話しします。

■セミナーの内容

1 受変電設備の管理と省エネが関わる最近の話題

- ・電気設備の「単線結線図」は最新ですか？
- ・省エネが進むと起こりうる受変電設備の「軽負荷状態」と「損失」など

2 安定稼働とのバランスを考慮した省エネ推進策

- ・適切な電力計測と変圧器の管理(寿命管理)と負荷率実測法
- ・変圧器の統合による省エネ効果の試算方法 など

3 受変電・配電設備の更新等に係る注意点

- ・変圧器・進相コンデンサなど、最近・最新の機器情報
- ・老朽化・停電(瞬時電圧低下も含む)対策も含みおいた設備更新のあり方 など

※この内容は募集開始時点での予定カリキュラムです。
講座の進捗状況等により、若干の内容変更があり得ます。

受講申込書

FAX: 027-289-5945

申し込み期限

平成30年10月9日(火)

■10月12日「安定稼働に配慮した『受変電・配電設備』のエネルギー管理」

■会社事業所名	■環境GS認定番号:
	■連絡先 電話:
参加者所属部課名	参加者氏名